

醤油直

シトス、サレドモ凡ニトリテハ中品ナリ、印ニハ山形ノ下ニ七ノ字ヲカク、仍テ山七ト稱ス、下總ノ銚子佐原ヨリモ出レドモ、土浦ノ龜甲大ニ及ブモノナシ、

〔守貞漫稿後集〕醤油

大坂ニハ製之家諸所有之、御堂ノ後河内屋、南久太郎町河六、大寶寺町奈良屋等、江戸ハ大坂ヨリモ買漕シ、又近國ニテモ製シ出ス、下總ノ野田町、常陸土浦等ヨリ出ル物上製也、名製ナルガ故ニ諸造トモニ ノ中ニ種々ノ字ヲ書者近年多シ、

〔三省錄附言〕ある人の持てるふるき引札を見るに左之通

御めじるし  酒酢醤油直段附

酢醤油壹升ニ付

一大坂河内屋 代百八文

一鴻池類

同七拾八文

一近江屋類 代五拾四文

一結城

同四拾五文

一左京 同七拾四文

一とうし

同六拾文

銀治橋御門前南角
小島屋嘉兵衛略○中

この引札年號なし、いつのころに哉とおもふに、前に記しぬる吉祥院の水戸江下りし時の諸色の直段のうちに、酒壹升四拾文とあり、爰にもまた同四拾貳文とあれば、右同時代と知られたり、さらば慶安年中の引札なるべし、

〔天保十三年物價書上〕酒酢醤油直段書上

下リ
一極上醤油元直段金壹兩ニ付四櫻八分替
地廻り
一上醤油元直段金壹兩ニ付五樽貳分替

一中醤油元直段壹兩ニ付七樽半

付下文七ニ文八七
代ヶ引升付引文升ヶ下八
拾壹下入代下引五壹壹升
三合ヶ壹拾ヶ下合升入
文ニ壹樽七壹ヶ入ニニ壹
升ニ文合壹壹付付樽ニ付
升樽代代百八文拾文
ニ付代百七拾貳文壹升ニ付
代百七拾貳文壹升ニ付代百八拾
三付代銀八文付代百三拾文
付代百三拾文壹升ニ付代百四
文付代百四拾文